

地区だより

…………… 令和7年10月1日発行

いいざか

<地区人口と世帯数>

男 9,178人 女 9,866人

計 19,044人

世帯数：8,107世帯

(9月1日現在)

2025

10月号

飯坂支所・茂庭出張所からのお知らせ

【編集発行】

福島市役所飯坂支所

〒960-0201 福島市飯坂町字銀杏 6-11

☎542-2111 ㊟541-2208

令和7年度飯坂方部自治振興協議会を開催

今年度は、8月23日(土)、パルセいいざかにおいて飯坂方部各地区委員など160名が出席し、開催されました。はじめに、飯坂婦人会の皆さんによる「真尋ちゃん音頭」がアイスブレイクとして行われ、和やかな雰囲気の中、協議テーマについて意見を交わすとともに、フリートークでは、地域のさまざまな課題等についての発言がありました。

【協議テーマ】「旧若喜別館・旧望雲閣 跡地の利活用について」
(飯坂温泉観光協会&飯坂温泉旅館協同組合より)

〇協議事項

- 1 出店希望者が空き店舗等を有効活用できるよう、空き店舗所有者とのマッチングが円滑にできるような仕組みづくりが必要である。
- 2 空き店舗を利用して出店する際の家賃の一部補助について、対象範囲を中心市街地だけでなく、飯坂地区まで広げていただきたい。
- 3 旧若喜別館・旧望雲閣跡地の有効活用について、共創のまちづくりの観点から、福島市として、地域に期待することや、どのような形での支援が可能と考えているのか。



【市の見解】

1. にぎわい商業課

出店希望者と空き店舗等の所有者との円滑なマッチングは、地域の事情に精通した関係者が主体となって進めていくことが基本であると考

2. にぎわい商業課

新規出店を支援する家賃補助は、まちなかの賑わいの核として重要な福島駅前エリアを重点的に対象としており、他地区への拡充は想定して

3. 政策調整課

跡地の利活用にあたっては、当該土地が民間所有であり、まずは所有者の意向が尊重されることになるが、民間による飯坂地区の振興にも資するような有効活用について検討や取り組みが進められることが望ましいと考える。市としても、地元の皆様はじめ関係団体の方々と連携しながら情報の共有を図ってまいりたい。

【お問い合わせ】飯坂支所市民係 ☎542-2111

飯坂消防署 救急コラム こんなとき救急車呼ぶ？呼ばない？

夜間や休日、想定外のケガや体調不良ってとても困りますよね。

「救急車を呼んでもいいのかな？」

「どの病院に行けばいいんだろう？」

と悩んだときに思い出してほしい短縮ダイヤルをご紹介します。

#7119…救急車を呼ぶべきか、自力で病院へ行くべきか迷ったとき

#8000…こどもが頭をぶつけた、けいれん・発熱したなど、こどもの症状の相談をするとき

毎日24時間受付しています。相談対応者は看護師ですので、専門的な助言が受けられます。

救急安心センター

#7119

こども医療でんわ相談

#8000

※毎月第2日曜日、飯坂消防署で普通救命講習会を開催しています。

【お問い合わせ】飯坂消防署救急係 ☎542-2986

健康
コラム

「プレスト・アウェアネス」で乳がんの早期発見！

10月は「ピンクリボン月間」です。ピンクリボンは、乳がんの早期発見・早期治療を啓発・推進する取り組みのシンボルです。

乳がんは自分で見つけることができる数少ないがんのひとつです。

早期発見のために「乳房を意識する生活習慣」＝「プレスト・アウェアネス」を習慣づけましょう。

～プレスト・アウェアネスのポイント～

- ①自分の乳房の状態を知る
- ②乳房の変化に気をつける
- ③変化に気がいたらすぐに医師に相談する
- ④40歳になったら2年に1回乳がん検診を受ける(12月末まで実施)

市では、乳がんの早期発見のため、市民検診以外に乳がんバス検診や出前講座を行っています。

【お問い合わせ】保健所健康づくり推進課

地域保健第一係 佐藤 ☎525-7674

↓詳細はこちら↓

プレスト・アウェアネス



乳がんバス検診



特集 飯坂地区地域おこし協力隊(第2回)

隊員：二瓶 蓮 さん

夏の茹だるような暑さも落ち着き始め、過ごしやすい季節になってきました。皆様いかがお過ごしでしょうか。地域おこし協力隊の二瓶です。

9月7日に、協力隊として初めての企画「ノルディック・ウォーキング」を開催しました。ノルディックポールを使うことで膝や腰への負担を減らし、通常のウォーキングよりも多くのカロリーを消費できるのが魅力です。

さて、皆様は日頃から体を動かす習慣はありますか？秋は基礎代謝が高まりやすく、運動を始めるのに最適な季節と言われています。散歩やストレッチなど、無理のない範囲で取り入れるだけでも心身がリフレッシュします。まずは気軽に、椅子から立ち上がるところから始めてみませんか？



【お問い合わせ】飯坂支所市民係 ☎542-2111

飯坂学習センターからのお知らせ

【編集】福島市飯坂学習センター
〒960-0201 福島市飯坂町字銀杏6番地の11
☎542-2122 ㊟542-2153

駐車場ご利用のお知らせ

10月31日金は白線引き作業のため、終日、駐車場の利用ができません。南側、砂利駐車場をご利用ください。(雨天の場合は、11月5日(水)または6日(木)に順延となります。)

第18回飯坂総合文化祭&子どもまつりのお知らせ

10月18日(土)・19日(日)に第18回飯坂総合文化祭&子どもまつりを開催します。多くのみなさんのご来館をおまちしております。

●開会式・オープニングコンサート 18日(土) 10時～

1. 出演 Sirius 3 (ジャズバンド)
2. 会場 多目的ホール
3. その他 コンサートの入退場は自由ですが、満席の際は入場できません。
ボーカルジャズの軽快な演奏をお楽しみください。

●学習発表会 19日(日) 9時開場・9時30分開演(13時終演予定)

- ### ●作品展示 18日(土) 11時～15時、19日(日) 10時～16時30分
- 飯坂地区の幼稚園生や小中学生、学習センター利用団体のみなさんの力作が展示されます。

1. 会場 飯坂学習センター2階 大会議室

●子どもまつり 18日(土)

1. 内容 作ってとばそう! 折り紙ヒコーキ
2. 会場 1階 多目的ホール
3. 時間 ①13時～ ②14時30分～
4. 対象 小学生 ※1・2年生は保護者の付き添いをお願いします。
5. 定員 各回15名程度
6. 参加料 無料



●お茶席 18日(土)

飯坂茶道教室のみなさんによるお茶席です。ごゆっくりどうぞ。

1. 時間 10時～15時
2. 会場 和室

※満席の場合はお待ちいただくことがあります。

●模擬店 18日(土)・19日(日)

今年も模擬店が開店します。お楽しみに!

1. 時間 18日(土) 10時～14時、19日(日) 10時～13時30分
2. 会場 玄関ロビー、工芸室

●図書室からのお知らせ

としょかんdeクイズ

図書室の中にあるクイズに挑戦。正解したら素敵なプレゼントがもらえます。

1. 時間 18日(土) 10時～15時、19日(日) 10時～14時
2. 会場 図書室
3. 対象 4歳～小学生

文化祭ちょこっとおはなし会

参加者には絵本の読み聞かせなどを10分程度行います。

1. 時間 18日(土) 10時～15時、19日(日) 10時～14時
2. 会場 図書室
3. 対象 0歳～小学生

●健康づくりコーナー

1. 時間 18日(土) 10時～15時
2. 会場 1階 キッズコーナー
3. 内容 健脚チェックやフレイル予防で注目のeスポーツコーナーを出展します。

●記念コンサート

文化祭のしめくくりは、すばらしい吹奏楽で!!

1. 出演 フィール・ウインド・オーケストラ
2. 時間 19日(日) 14時～15時
3. 会場 多目的ホール
4. その他 コンサートの入退場は自由ですが、満席の際は入場できません。

●飯坂消防署からのお知らせ

普段は近くで見ることのできない消防車などを見ることが出来ます!

この機会にぜひご覧ください。写真撮影も大歓迎!!

1. 時間 18日(土)・19日(日) 10時～12時
2. 会場 飯坂消防署

※災害発生時など緊急時は展示車両の変更や展示が中止になる場合があります。



読書週間事業

考古学講座

発掘調査でわかった飯坂の縄文時代

縄文時代の飯坂や縄文文化の魅力について解説します。

日時/10月24日(金) 午前10時から12時
場所/飯坂学習センター2階 大会議室
対象/福島市内在住・在勤の方
定員/25名(先着順)
参加費/無料

講師/堀江 格氏
(ほりえ とおる
じょーもびあ宮畑)

申込み/10月1日(水)午前9時30分より電話
又は飯坂学習センター図書室にて
受付します。



♡図書室からのお知らせ♡ 場所/飯坂学習センター 1階 和室

☆おはなしひろば

日時/10月4日(土) 午前11時から(対象は4歳児～小学生)
テーマ/「いただきます」

☆おひざにだっこのおはなし会

日時/10月16日(木) 午前10時30分から(対象は0～3歳児とその保護者)

◎10月24日(金)はふくしま読書の日
貸出2倍デー 貸出冊数が通常10冊のところ20冊になります。

移動図書館 しのぶ号

湯野小	10/16	13:00～13:50
もにわの湯	10/16	14:20～14:50
平野小	10/22	13:00～13:40
飯坂小	10/22	14:10～14:40

飯坂文芸 飯坂短歌会

大震災空襲疎開痼疾症

母の生涯語るに尽きず

岡田 実

畑にて朝の味噌汁の具を探す

蚊に刺されても豊かな時間

横山 戴子

早朝にメロンの種を播き終えて

早く芽を出せと水をかけやる

森谷 克子

人は皆その人なりの感じ方

いろいろありて夕日が映える

磯部 碧

花盛るラベンダー切り下げる軒

富良野の丘を思い出す風

佐藤美伊子

朝六時草に負けじと庭に出る

草に負けたと七時に退散

鈴木 洋子

川風の通り過ぎゆく夏の宵

花火にはしゃぐ子らの声聞く

鈴木 紀子

年齢を重ねゆくほど木漏れ日や

野に咲く花に心惹かれる

高橋 啓子

届きたる奄美の菓子の包装紙

母の好みし紬の絵柄

斉藤美和子

伸ばし来し髪を切らふと決めたるは

親しき友らのみまかりしのち

矢野 広子